

公開講座

ラカンとデカルト

ラカンの精神分析はいかにデカルト的か

講師 Peter Widmer (京都大学客員教授)

河合俊雄 (京都大学助教授)

司会 角野善宏 (京都大学助教授)

挨拶 山中康裕 (京都大学教授 臨床教育実践研究センター長)

ヴィトマー氏は、ラカン派精神分析家で世界的に活躍されています。平成13年度に引き続き、臨床教育実践研究センター客員教授としてお迎えしました。

ラカンの精神分析は難解と言われますが、ヴィトマー氏の臨床経験や研究に裏打ちされた講演は、分かりやすいと定評があります。河合氏によるユング派の視点を含んだ解説とともに、ラカンの精神分析、人間の心について探求していきます。

日時 平成16年10月17日(日) 午後1時～5時(12時半受付開始)

会場 京都大学百周年時計台記念館 国際交流ホールⅠ(京都大学時計台2階)

対象 心理臨床関係者、市民一般

受講料 5,200円

定員 60名(先着順)

申込締切日 平成16年9月30日(木)

申し込み方法 官製往復葉書。郵便番号、住所、氏名、年齢、職業、電話番号をご記入下さい。返信面にて受講通知(受講料振込み案内)をいたします。

申し込み先 〒606-8501京都市左京区吉田本町 京都大学教育学研究科総務掛「公開講座」係